

令和7年度(2025年) レベル別教育プログラム【レベルⅡ対象】

研修名	推奨するeラーニング	赤十字施設の看護師の看護実践能力の指標	研修受講後の到達目標	講師(担当部署)
記録Ⅱ 「患者・家族の思いが見える記録を記載しよう」	基礎習得コース AA2509-abcd 「はじめにおさえておきたい看護記録の心得」		1. 記載基準に基づいて記録することができる 2. 看護実践の証明となる記録を記載できる 3. 患者・家族思いが見える記録とは	記録委員会
プリセプターFU研修(NEW) ※新人看護職員研修と共催 実地指導者参加	看護共育コース ALB2555-a ALB2556-a ALA2552-c ALA2553-a ALA2554-a ALB2556-a ALA2551-abc ALB2502-abcd ALA2551-abc ALA2552-abc ALB2553-abc ※新人看護職員研修も参照	(75)(92) (93)(94)	※新人看護職員研修計画 「プリセプターフォローFU参照」	新人看護職員研修 運営委員会/ 教育委員会 共催
看護倫理Ⅱ 「倫理的感受性～倫理的ジレンマに気づく自分になろう～」	倫理関連 CD-2501-abc	(60)(61) (67)(68) (71)	1. 看護倫理の概要を学び、倫理問題を客観的に理解できる 2. 部署での倫理的問題に気づき行動できる 3. 自部署の倫理検討会で事例の倫理的問題について看護者の倫理綱領や赤十字の基本原則に照らし合わせて考えることができる	倫理委員会
グローバルヘルスⅡ 「看護の対象が暮らす地域や社会に目を向けよう」	看護のプロフェッショナルコース GT2552-a 「豊富な国際活動経験から語られる看護師のあるべき姿とは」 GT2553 「看護の対象はすべての人」 GT2554-a 「人を支え、地域を支える看護職に求められる力とは」	(96)(97) (98)	1. 国内外の保健・医療・福祉の動向から、最新の健康問題が分かる 2. 地域アセスメント(①地域特性②社会資源③地域ニーズ)能力を高め、看護の対象を個人から集団に広げ考えることができる。 3. 国内における最新の健康問題が分かる	国際救要員 スタッフ
メンバーシップ 「メンバーシップを高めよう！」 ※必須/研修参加前、部署の業務委員へ看護提供方式確認	看護共育コース ALA2501-abcd 「チームの一員になるためのメンバーシップ」 社会人基礎力関連 CK2554-abc 「組織の活性化と職員自身につながるコミュニケーションの力！」	(76)(78) (81)(82)	1. 当院の看護提供方式が分かる 2. チームメンバーの役割が分かる 3. 日常の看護実践においてチームで協働することができる 4. チームで協働するために必要なコミュニケーションの方法を理解し実践できる	業務委員会
フィジカルアセスメントⅡ 「身体症状・兆候から看護を展開しよう～基礎編～」	中堅コース AB2501-abcd 「患者を守る、チームで取り組む急変予防の習慣化」 AA2508-abcd 「初めての急変対応」	(59)(60) (62)(65) (69)	1. 身体症状・兆候のOデータと患者のSデータを適切に収集し、患者に何が起きているのかを把握して、多角的なアセスメント、変化の予測ができる 2. アセスメントしたことを医療チームの一人として看護実践できる。 3. 急変時、医師の到着までに与えられた役割について理解できる	急性・重症患者 看護専門看護師

令和7年度(2025年)レベル別教育プログラム 【レベルⅢ対象】

研修名	推奨するeラーニング	赤十字施設の看護師の看護実践能力の指標	研修受講後の到達目標	講師（担当部署）
フィジカルアセスメントⅢ-A 「摂食・嚥下編～摂食・嚥下機能を適切にアセスメントをし、誤嚥を予防しよう」	基礎習得コース AA2510-abcd 「安全安楽な食事介助について学ぼう」 認知症・高齢者コース BDB2502-abc 「看護師が知っておきたい食事介助の心得」	(110) (111) (112) (115) (119)	1.対象の口腔機能・嚥下機能をアセスメントし、その結果に基づいてケアの方法を選択し、指導できる 2.誤嚥をしない食事介助方法を習得し、指導できる	言語聴覚療法士 摂食嚥下認定看護師
「摂食・嚥下フォローアップ研修」(NEW) ※今年度のフィジカルアセスメントⅢ-A受講者と昨年までの同研修受講済の者	基礎習得コース AA2510-abcd 「安全安楽な食事介助について学ぼう」 認知症・高齢者コース BDB2502-abc 「看護師が知っておきたい食事介助の心得」	(110) (111) (112) (115) (119)	1.摂食嚥下について理解しながら、部署の患者の特徴をアセスメントし実践、指導できる 2.指導上の困りごとを共有し、改善策を考えることができる	摂食嚥下認定看護師 摂食嚥下チーム看護師
スタッフ教育Ⅲ 「初めてのファシリテーター～実践～」	看護共育コース ALB2556-a 「これからのコーチング・ファシリテーション」	(154)(146) (147)(148) (149)	1.看護の現場におけるファシリテーターの役割を理解する 2.ファシリテーターの役割を理解し、行動できる	教育委員会
看護記録Ⅲ	基礎習得コース AA2509-abcd 「はじめにおさえておきたい看護記録の心得」		1.看護記録記載基準を基に記録ができる 2.病棟の看護記録に対し、確認・助言ができる	記録委員会
フィジカルアセスメントⅢ-B 「身体症状・兆候から急変時看護を展開しよう～リーダー・アセスメント編」	中堅コース 「患者を守る、チームで取り組む急変予防の習慣化」 AB2501-abcd チェック動画MV0300-C 「急変患者の発見時の対応」	(110) (111) (112) (115) (119)	1.身体症状・兆候のデータを適切に収集し、患者に何が起きているか把握し、多角的なアセスメント、変化の予測ができる。 2.状況が変化する中でリーダーに求められる役割が理解できる。 3.アセスメントしたことをチームの一員として看護実践に反映し、評価、助言できる。	急性・重症患者看護専門看護師
「急変時対応～実践編～」(NEW) 2023年、2024、2025年のフィジカルアセスメントⅢ-B「身体症状・兆候から急変時看護を展開しよう」研修を受講した者でレベルⅢ取得済の者	中堅コース 「患者を守る、チームで取り組む急変予防の習慣化」 AB2501-abcd チェック動画MV0300-C 「急変患者の発見時の対応」	(110) (111) (112) (115) (119)	1.急変を見逃さず、一時救命処置について理解し行動できる。 2.急変時、自身の役割を理解し行動できる。 3.状況が変化する中でリーダーに求められる役割が理解できる。	迅速対応チーム 教育委員会共催 NP診療看護師 救急医師
看護倫理Ⅲ 「倫理的意思決定を支援する」	倫理関連 CD2503-abc 「看護職のための倫理～人生の最終段階における意思決定を支える～」 中堅コース AB2554-abcd 「本人主体のアドバンス・ケア・プランニング」	(106)(114) (116)(117) (118)(141)	1.看護倫理の概要や考え方を理解し、今までの疑問や倫理的問題に気づき客観的に分析できる 2.分析モデルについて知る 3.分析モデルを活用し、カンファレンスの進め方や意思決定支援のプロセスを学ぶ	倫理委員会
リーダーシップ トップリーダー帯同研修	看護管理コース AC2503-abcd 「リーダーファーストステップ！～メンバーの力を引き出すリーダーになる～」	(123)(124) (125)(126) (129)(131)	1.自部署の看護提供方式がわかる 2.部署目標と自身の看護実践について振り返ることができる 3.リーダーに求められる能力について理解できる 4.OJTを通して、リーダーの大事にしている看護を理解できる 5.自己のリーダーシップについて考え行動できる	各部署レベルⅢ以上のスタッフ
グローバルヘルスⅢ 「地域特性を捉えた看護を実践しよう」	看護プロフェッショナル GT2553 「看護の対象はすべての人」 GT2554 「人を支え地域を支える看護職に求められる力とは」	(154)(155) (156)(157)	1.グローバル化に伴う地域の健康問題が分かり、看護の課題を述べることができる 2.看護の対象を個人から集団に広げ、実践できる準備状況となる。	国際救要員 スタッフ

令和7年度(2025年) レベル別教育プログラム【全看護師対象】

研修名／受講要件	推奨するeラーニング	赤十字施設の看護師の看護実践能力の指標	研修受講後の到達目標	講師(担当部署)
静脈注射3 ①ラダーレベルⅠ取得済みのもので、自己の能力を超えると判断した場合、自ら助言を得ることができるもの ②今年度中にラダーレベルⅡの取得を目指しているもの ③JNAラダーレベルⅡ取得済みのもの ④過去に受けたが学び直しを希望するもの			< 静脈注射の基準に準ずる > ・輸血、麻薬の実施 ・抗がん剤治療患者の穿刺部に関する観察ができる ・高カロリー輸液の静脈ポート穿刺(輸液の開封方法も含む) ・PICCカテーテルの管理 ・小児患者の末梢確保、固定:看護基準も確認	腫瘍内科医師 小児科医師 教育委員会 薬剤師
化学療法 (NEW) (静脈注射3済のもの) ①ラダーレベルⅢ取得済みのもの ②JNAラダーレベルⅢ取得済みのもの ③過去に受けたが学び直しを希望するもの ④昨年までの静脈注射レベル3研修が済の者 (6A)(7B)			1.抗がん剤の知識、取り扱い(末梢・ポート・皮下)、ルタテラについてなど (研修終了後、チェックリスト使用し、実技確認・バッチ交付 ⇒静脈ポートの抗がん剤穿刺可能となる)	がん化学療法看護 認定看護師 がん看護委員会と 教育委員共催
メンタルヘルスケア	看護共育コース ALA2502 「セルフコンパッションからセルフリフレクションへ～自分を傷つせずに成長するために～のすすめ」	(79) (126)		看護副部長 教育責任者
キャリア支援(NEW) ※ラダーレベルⅢ取得済のもの	社会人基礎力関連 CK2553-abc 「働きがい向上のためのキャリアプランを立てよう」			看護副部長 教育責任者
医療安全				医療安全推進室
看護を語る会 *各部署教育委員:ファシリテーター役を行い役割を学ぶ *語り手:看護師経験15年以上(自薦・他薦可) A4用紙へまとめ、語る。			語り手: 1. 自己の看護の振り返りから、自己の看護観(大切にしている看護)を他者に語ることができる 聞き手: 1. 他者の語りから様々な価値観・看護観を知る 2. 語りを聞き感じたことや考えたことを伝えることができる 3. 自己の看護実践の内省に役立ることができる	各部署 部署学習計画に入れて実施 1回30分 (発表10分程度)
越境学習			1. 部署目標達成のために自発的に課題に取り組むことができる 2. 越境学習後学びをリフレクションできる 3. 他部署での学びを自己の看護実践や業務改善に活かすことができる	該当部署の 看護師長・ 係長・教育委員 トップリーダー
看護研究オリエンテーション研修 看護研究発表を予定している看護研究班あるいは個人	看護研究コース	(90)(91) (142) (143) (144)	1.看護研究の必要性を理解できる 2.看護計画書作成までの準備が理解できる 3.看護研究の進め方が理解できる 4.当院看護部の看護研究支援体制を理解し、支援を受けながら取り組むことができる 5.看護研究をまとめ、発表することができる	看護部看護研究 倫理委員会

院内認定コース

研修名／受講要件	推奨するeラーニング	赤十字師越の看護師の看護実践能力の指標	研修受講後の到達目標	講師(担当部署)
スキンケアナース *研修要綱別途案内			1.褥瘡に関連した(医療関連機器圧迫創傷・スキンケア・失禁関連皮膚障害を含む)予防的ケアと治療的ケアの知識と技術を習得できる 2.部署内において、主体的にケアの実践・指導ができる。	看護師特定行為研修(創傷管理関連)修了者 オブザーバー：皮膚排泄ケア認定看護師
ストーマケアナース *研修要綱別途案内			1.ストーマケアの基本的知識と技術を習得できる。 2.ストーマ造設患者に対し、術前準備ができる。(ストーマサイトマーキングを含む) 3.適切なストーマ装具が選択できる。 4.部署内において、主体的にケアの実践と指導・スタッフ教育ができる。	看護師特定行為研修(創傷管理関連)修了者 皮膚排泄ケア認定看護師